

証券知識普及プロジェクト^(注)では、中立・公正な立場から社会人現役層全般（特に投資未経験者）への金融・証券知識の普及・啓発及び金融リテラシーの向上を目的として、10月4日の「投資の日」を中心に全国各地でセミナー等を実施した。平成28年度は「投資の日」制定20周年にあたり、その開催実績は以下のとおりである。

(注)「証券知識普及プロジェクト」は、日本証券業協会、日本取引所グループ、東京証券取引所、大阪取引所、名古屋証券取引所、福岡証券取引所、札幌証券取引所、投資信託協会、名証取引参加者協会の証券団体等が参加し、中立・公正な立場から長期的・継続的に証券知識の普及・啓発活動を推進している。

1. 「投資の日」記念イベント

各地区の特色を活かした普及・啓発イベントを、全国9地区20会場で開催した。

【平成28年度「投資の日」記念イベント 開催結果一覧】

地 区	会場数 (会場)	申込者数 (名)	参加者数 (名)
東 京	3	1,300	1,143
大 阪	1	750	772
名古屋	4	1,880	1,179
北海道	1	120	89
東 北	2	380	426
北 陸	3	700	616
中 国	2	600	215
四 国	3	350	395
九 州	1	300	238
合 計	20	6,380	5,073

2. その他の普及・啓発活動

イベントの他に、多くの方に証券投資の意義や金融・証券知識習得の重要性について考えていただくきっかけとなることを目的として、以下の活動を行った。

(1) 東京会場採録広告の掲載

東京会場の概要を取りまとめ、「投資の日」特設サイトに掲載することにより情報の拡散を図った。

(2) 「投資の日」記念イベント特設サイトの開設

「投資の日」記念イベント等に係る情報を発信するため、本協会ホームページに特設サイトを開設した。「投資の日」制定20周年を記念して、金融担当大臣をはじめ、協会代表者等、109名の「投資の魅力一言メッセージ」を掲載した。また、協会ホームページにおけるバナー掲載や新聞広告等の各媒体を通じて特設サイトへの誘導を図り、トップページアクセス数は12月末時点で198,966アクセスであった。

- (3) みんなチャレンジ「投資の日」クイズ～20周年 ver. ～の実施
投資に関心の低い層に対する興味・関心の喚起を図るとともに、本協会メールマガジンへの登録を促すことを目的として、気軽に参加できる内容の“みんなチャレンジ「投資の日」クイズ～20周年 ver. ～”を特設サイトにおいて実施した。正解者の中から抽選で326(213(ニーサ) + (が) 113(いいさ))名に、特製とうしくん図書カード等の賞品をプレゼントした。(応募件数9,698件)
- (4) 「投資の日」特製クリアファイルの作成・配布
「投資の日」特製クリアファイルを作成し、協会員に対して店頭等での配布方の協力を依頼した。28年度は173社からの申込みがあり、協会員を通じて251,900枚配布した(27年度(ポケットティッシュ配布)73社414,300個)。
- (5) NISA相談コーナーの設置
全国各地のイベント会場(7会場)のロビー等において、「NISA相談コーナー」を設置し、中立・公正な立場から金融・証券インストラクターがNISAやジュニアNISAの制度に関する質問・照会(延べ141件)に応じた。
- (6) 証券知識普及プロジェクトマスコットキャラクター「とうしくん」着ぐるみ等の貸出し
「投資の日」期間(9月から11月)に、協会員(7社)が開催するイベントに着ぐるみ等を貸し出した。

以 上